

# Lacidoll

## LCDJSQ-J19 User's Guide

取扱説明書(保証書付)





# 重要

この度、「LCDJSQ-J19」をお買い上げ頂き、誠にありがとうございました。

この取扱説明書は保証書が付いています。

使用する前にこの取扱説明書を必ずよく読み、内容を守り、正しく安全に使用してください。

読んだ後には大切に保管し、必要な際に参照してください。

---

## アフターサービス、お問い合わせ連絡は下記へ

製品購入、使用方法、お手入れ、修理、及び製品問題にもたらず問題、事故など、販売店に直接依頼し、またはアフターサービスメールアドレスへお問い合わせください。

連絡の際は下記の情報を記入のうえお問い合わせください：お名前、注文番号、購入日、品番、連絡先

故障の確認、判明、製品改良のため、故障部位、故障現象に写真或いは動画を撮って頂く可能性があるので予めご了承ください。

(弊社個人情報を適切に管理します。写真、動画、個人情報などは社内扱いのみ、第三者に提供しません)

**jpinfo@lacidoll.com**    **電話：034-580-7597**

(受付時間：平日9:00-17:00、土日祝及び弊社休業日を除く) メール届く次第24時間内に返信します。

---

なお、技術的な変更により予告なしに説明書内容が更新される場合があります。外見、色などの変更は実物を準じます。

# 目次

---

安全上の注意事項 .....	1-2
各部の名称 .....	3
付属品リスト .....	4
設置について .....	5
組立について .....	6-7
操作パネルとリモコン .....	8
お手入れについて .....	9-10
製品様式 .....	11
よくある質問 .....	12-13
保証書 .....	14-15

# 安全上の注意事項

## 使用前の注意事項

- ① 初めまして使用する際に、水ポンプに包む梱包袋を剥がしてください。
- ① 電源を接続する前に必ず本製品定格電圧が地元電圧に適用するかを確認してください。
- ① 使用する前に必ずコンセントの接触状態を確認してください。接触不良によりコンセントが発熱する可能性があります。
- ① 電源スイッチを入れる前に、水タンクをしっかり装着し、水を十分にタンクに入れたかを確認してください。

## 使用時の注意事項

- ① 硬い物で本機を叩かないでください。本体に強い負荷を与えないでください。
- ① 噴出口、吸込口の隙間に指を挿し込まないでください。
- ① 噴出口、吸込口の隙間にヘアピン、針などの金属物をいれしないでください、電子部品に接触すると感電の恐れがあります。
- ① 濡れた手で電源コンセントを抜かないでください。
- ① 本製品を水源地の近くに置かないでください。
- ① 水などの液体、可燃性洗剤が底部の電気部に浸みこまないように注意してください。火災、感電、ショートを引き起こす恐れがあります。
- ① 本体を移動させるときは運転停止してから移動してください。取扱は十分注意してください。
- ① 本機を水などの液体、可燃性洗剤に浸さないでください。火災、感電、ショートを引き起こす恐れがあります。
- ① UV除菌ライトを長時間に目に当たらないでください。視力障害や炎症の原因となる恐れがあります。
- ① 異常現象が発生して際（焦げ匂いなど）、運転を停止し、電源を切断してください。
- ① お子様の本製品を操作する際、必ず保護者、指導者の付き添いの上、安全に使用してください。

# 安全上の注意事項

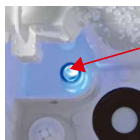
- ❶ 吹き出し口に噴射されるミストを故意に吸入しないでください。
- ❷ 犬や猫などがある部屋で使用する時は十分注意してください。

## 使用前の注水、アロマオイル、次亜塩素酸水の使用注意事項

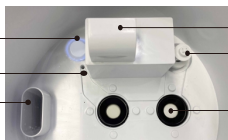
- ❶ 40°C以下の水道水、浄水を使用してください。
- ❷ 本製品は次亜塩素酸水の給水が可能です。投入する前必ずJIS(日本産業規格)の規格を基づいて参考してください。
- ❸ 投入可能な次亜塩素酸水の濃度は40ppm以下になり、濃度が高すぎると噴霧ユニットが腐食され、機器寿命が減らすことになります。
- ❹ アロマオイル、香水、薬剤などを直接に水に投入しないでください、噴霧ユニットが腐食される可能性があります。
- ❺ アロマオイルを投入する前にスポンジをアロマボックスに敷い、アロマオイル数滴を入れます。アロマオイル過量投入はしないでください。
- ❻ 本製品はアロマオイルの投入が可能です。アロマオイルボックスは機器の裏にあり、指で押し込むと弾け出します。



# 各部の名称



機本体の水抜き穴  
ポンプ上部水抜き穴



ファン吹き出し口  
フロート

超音波噴霧ユニット  
(運転中は手で触らないでください)

# 付属品リスト



リモコン 取扱説明書 掃除用スポンジ  
電源コード

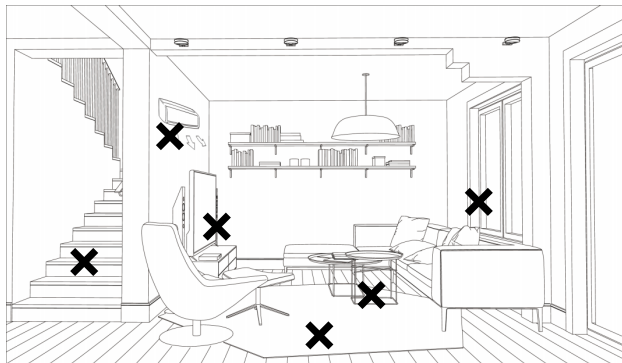
## 注意事項:

各付属品は水タンクの中にあります。リモコンを使用する時、プラスチック製の絶縁シートを取り外してください。使用しないときは絶縁シートを挿し戻してください。





# 設置について



## 使用環境については下記の事項を必ず守ってください:

- ① 本製品を温度5-40度、相対湿度<80%RHの部屋に使用してください。湿気の多い環境や室温が高い環境で使用しないでください（浴室、風呂場、トイレ、キッチンなど）。
- ② 本製品を水平、安定、乾燥な場所に設置してください。傾いた場所や不安定な場所に置くと、転倒による水がこぼれ落ち、機本体及び家財の損害を与え、感電、ショート、火災の原因になります。
- ③ 本製品をエアコンなどの風にあたる場所に設置しないでください、水滴が付着されたり、濡れることがあります。
- ④ 本製品を直射日光が当たらない場所に設置し、他の電気製品と2m以上離してください。
- ⑤ 噴出口がカバーされ、ミストが室内で拡散されないことによる家具損害を避けるように、加湿器を机の下に置かないでください。
- ⑥ 噴出口を家具、カーテン、精密機器、電気製品など直接に向かないでください。カビ、異臭、または電気製品内部の故障原因となります。
- ⑦ 製品本来の性能を発揮するため、壁や家具から30cm、噴出口から天井まで120cm以上の距離をあけて設置してください。

# 組立について

## 組立について注意事項:

- ❶ 本製品の付属品を取り出すときは水平な場所に行ってください。 水を入れる前必ず電源コンセントを抜いてください、水を入れた後、製品表面に付着する水滴を拭いてから電源スイッチを入れて下さい。
- ❷ 給水する際に噴出口に必ず水を入れないようにしてください。



本製品の取り付け方法は3種類があります。

1. パイプを挿せず噴霧口のみ取り付ける
2. パイプのみ取り付ける
3. パイプの末側で噴霧を取り付ける

- ❶ 操作説明の動画はこちら QRコードをスキャン→



# 給水及び使い方

## 給水方法は2種類があります：

1. トップ蓋から上部給水。
2. 機本体を持ち上げ、タンクに直接給水。

### 使い方について注意事項：







- ❶ 初めて使用際は水ポンプの外装梱包装袋を外してください。
- ❷ 給水するときは緩めて水を入れ、MAX水位線を超えないようにしてください。
- ❸ 給水完了後、トップ蓋とフィルターを元に戻してください。水が跳ねて飛び出すと床を濡らす恐れがあります。
- ❹ 満水警報が表示された場合、給水を止まってください、水が跳ねて飛び出すと床を濡らす恐れがあります。
- ❺ 噴出口に水を入れしないでください。
- ❻ 機本体内部に細菌繁殖を防止するため、ミネラルウォーター、アメリカンイオン水、井戸水、浄水器などの使用は控えてください。
- ❼ 給水時、機本体を持ち上げないでください、本体外側及び周辺を濡らし、吸気穴から水が浸みこまれると故障の恐れがあります。
- ❽ 水不足の際に本製品が運転停止されます、再度給水し、電源を入れ直してください。



# 操作パネルとリモコン

## 操作部について



 電源	電源ボタンを軽くタッチし、液晶モニターが点灯し、本製品が起動します。もう一回タッチすると停止します。
 湿度設定	1回目をタッチすると湿度設定モードに入ります。モニターに湿度が点灯します。初回設定時の湿度がデフォルトで40%に設定されます。タッチするたびに湿度が5%ずつ増え、最大90%になると「一」が点灯し、湿度設定モードを終了します。周りの湿度は設定された数値に達すると本製品が運転停止し、設定された値より低いと運転回復します。
 切タイマー	切タイマーをタッチすると切タイムが1時間～12時間まで設定できます。タッチするたびに1時間ずつ増え、モニターに設定時間を表示されます。設定時間後に電源が切れます。
 噴霧量	本製品は低、中、高三段階的に噴霧量を調節できます。タッチするたびに循環調整が可能です。初回設定時の噴霧量がデフォルトで「高」に設定されます。
 除菌	運転中にタッチするとUV除菌ライトがつけ、もう一回タッチすると除菌ライトが消えます。初回設定時のデフォルトで「オフ」に設定されます。
 おやすみ	運転中にタッチすると、加湿器はモニターが消灯する状態で運転します。任意ボタンをタッチするとおやすみモードを終了します。

注意：リモコンと本体ボタンの操作方法は一致です。

# お手入れとメンテナンス



<b>外部</b>	日常お手入れする時水道水に濡らしたふきんで拭いてください
<b>トップ蓋とフィルター層</b>	週に一回、水道水に濡らしたふきんで拭いてください
<b>水タンク</b>	水で洗い流すかまたは水道水に濡らしたふきん、掃除ブラシで掃除してください
<b>内部水槽</b>	電源を切断した後、トップ蓋とフィルター層を外し、中身に溜まった水を捨ててください。2-3日間に一回、水道水に濡らしたふきんで拭いてください
<b>噴霧ユニット</b>	電源を切断した後、トップ蓋とフィルター層を外し、水道水に濡らしたふきんで拭いてください
<b>ゴムホース</b>	ゴムホースに汚れが付いている際は、機本体を取り外し、ゴムホースが水ポンプ側の白い接続端子或いはゴムホースが機本体側の接続部分からゴムホースを引っ張ってください。取り外したゴムホースの内部に、水道水に濡らしたパイプブラシで繰り返し掃除してください

# お手入れについて注意事項:

- ❶ 毎度お手入れする前に必ず電源コンセントを抜いてください。
- ❷ 水垢が付いている際に、少量のお酢或いは重曹を40度以下の水道水で薄め、冷めてからふきんに濡らして水垢を拭いてください。
- ❸ 本製品を直接に水で洗い流さないでください。
- ❹ お手入れに薬品、塩素系、酸性系、アルカリ性タイプの洗剤を使用しないでください。
- ❺ 機本体を清潔に使用するために、水を汲み置きした状態にしないでください。タンクの水を毎日変えてください。
- ❻ 機本体内部に溜まった水を捨てる際、機本体を垂直方向に持ち上げから傾いて、床を濡らさないように注意しながら内部の水抜き穴から排水してください。
- ❼ 長時間使わない場合は、電源コンセントを抜き、水タンク、内部水槽をよく掃除してから、乾燥、直射日光に当たらない場所に乾燥、保管してください。



# 製品仕様

製品名	超音波加湿器	
型番	LCDJSQ-J19	
定格電圧	100-110V	
周波数	50Hz/60Hz	
運転モード	四段階：低、中、高、強力	
最大加湿量	1000ml/h	
消費電力	50W	
運転音	≤35db	
適用床面積目安	約40畳まで	
タンク容量	16L	
寸法	幅(W)285mmX奥行(D)285mmX高さ(H)682mm (パイプ含まない)	
重量	約3.3kg	
性能	170万回/秒の高周波振動1~5μmの超微粒子マイクロミスト	
適用環境	家庭用 日本国内専用 室内専用	
安全装置	1-12時間切タイマー	
	空焚き防止機能	
	転倒自動運転停止	
次亜塩素酸水対応濃度	40-50ppm(具体はJISの規格を参照)	

# 故障と思ったとき

症状	説明	確認ポイント及び手順
ミストが出ない、またはミストが弱い	<p>機本体：機本体と水タンクは正しくはまらない</p> <p>噴霧ユニット：噴霧ユニットが割れ、汚れがある、あるいは腐食され、水垢付着されたりする</p> <p>操作パネル：噴霧量は最大値に設定されていない 設定湿度が現在湿度より低くなる</p>	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. トップ蓋とフィルターを外し、本体内部と噴霧ユニットの汚れを清掃する</li> <li>2. きれいな水を変える、機本体を正しい位置にセットする</li> <li>3. 湿度設定で湿度を調整し直す</li> </ol>
モニターが光らない	電源プラグがしっかり繋がっていません、液晶モニターに水滴が染み込まれる可能性がある	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. コンセントを抜く</li> <li>2. 電源を切断し、トップ蓋とフィルターを外して各部分を1日間程度そのまま置いて水気を乾かす</li> </ol>
赤いランプが点滅	<p>機本体内部に水が入っていない</p> <p>水汲み上げ口に水が湧いてこない</p>	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 水ポンプの梱包袋は外したかを確認</li> <li>2. 電源を入れ、稼働開始できるかを確認</li> <li>3. トップ蓋とフィルターを取り、内部水槽に水は湧いてくるかを確認</li> </ol>
部屋の湿度計と加湿器の湿度表示が違う	<p>本製品に搭載される湿度センサーと市販湿度計では湿度計測原理と構造の違いにより数値差異が生まれます。</p> <p>湿度計測の数値に影響する要素は下記3種類：</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 噴霧口のあたりで計測する場合は湿度数値が上がり、温度数値が下がる</li> <li>2. 床にラグが敷いた場合、センサーが濡れた場合、センサーに毛布が被せた場合</li> <li>3. 換気状態や床・壁の材質によって、湿度が上がりにくくなる場合もある</li> </ol>	<p>センサーを部屋の中の空気と存分に接触する状態にする湿度と温度はあくまでも参考数値になる具体的な数値は市販の湿度計を参照してください</p>



# 故障と思ったとき

症状	説明	確認ポイント及び手順
加湿器周辺に白い粉ができる	水道水に含まれるカルシウムとミネラル分が固形化して生成された物質であり、有害ではありません。	濡れて絞ったふきんで拭き取る またはピュアウォーターに変える
機本体の内部のサビはピンク色に見える	水道水は鉄分が過量であり、鉄と水と酸素が共に作用するとサビのような物質を生じ、水垢がピンクに見える、有害ではありません	1. 少量のお酢または重曹を水で割って薄めた溶液を作る 2. ふきんを溶液で濡らして、よく絞ったらサビを拭き取る 3. 拭き取った後、水道水で濡らしたふきんで残った溶液を拭き取る
リモコンとの影響について	テレビのリモコンと同様に無線周波数原理で動作しているため、互いに干渉する場合があります	加湿器をテレビに距離を取って設置する テレビのリモコンで加湿器を操作しないようにする
異常な音がする	1. ビビビ音: 水不足 2. モーター音またはほかの音: 加湿器は平らではない地面に置く	1. 水を足す 2. 平らの地面に置く
本体周辺や床が濡れる	湿度が高すぎたり、通気性の良くない場所に使用すると、ミストが蒸発しきらなくなる	噴霧レベルを調節する
台座と本体内部がの水溜りについて	本製品は超音波式で噴霧ユニットを通して水を細かいミストに分解させる。一定時間に渡って発散されないミストが凝って、水滴が集まって溜まる。これは正常現象です	処理は不要
加湿器稼働中で火が赤く見える	ガスコンロの火は赤く見えるの炎色反応の原因です。湿度が高すぎによる空気中の酸素量が減り、水道水の中のカルシウムとミネラル成分が炎色反応をし、火は赤く見える。この赤い火はフライパンに黒みが付きませぬので、正常現象です	処理は不要

# 保証書

## 保証期間及びアフターサービス

保証期間はお買い上げ日より1年です。購入後30日以内無償交換が受付可能です。返品する際には機本体が無傷で、梱包と付属品が揃えた状態にしてください。

## 保証期間内でも、次の場合は保証対象外となります：

取扱説明書に従わずの使用上の誤り、人為的な原因による損傷、故障  
火災、地震、水害、落雷など天災、異常電圧、公害による損傷、故障  
条件が合わない環境、適用環境以外で使用了る場合による損傷、故障  
当社から承認された者、組織以外、お客様自ら行った分解、修理、改造による損傷、故障  
製品老化、直射日光による変色、劣化

# 保証書

お名前		お名前	
お買い上げ日		型番	
ご住所			
販売店			
修理記録			
1.			
2.			
3.			

**Lacidoll**